

記者発表資料

令和元年 11 月 21 日(木)

日高市

総合政策部 政策秘書課 企画調整担当

TEL042-989-2111 内線 2251

課長 国分 央

パソコンの操作ログを分析し RPA に適した事務の診断を行います

全国の各自治体において、行政事務の効率化を図るためRPA（Robotic Process Automation）の導入が進んでいます。RPAの導入にあたっては、他団体の事例や試行による検証を踏まえてRPAに適した事務の選定を行っていますが、他団体の事例がそのまま当てはまらない、時間がかかる、担当者やユーザーの負担が大きいなどといった課題があります。

そこで、当市では、PC操作ログの分析を行うことでRPAに適した事務の診断を行います。具体的には、PC操作ログを分析することで単純にコピー&ペーストを繰り返したり、アプリケーションやファイルを繰り返し切り替えたりするPC操作をソフトウェアにより自動検出し、RPA化できそうな候補事務を診断するものです。

なお、今回の取り組みは、民間事業者による自治体向けの実証試験として実施し、RPA適合性診断レポートを作成の上、公表することを予定しています。

今後の予定

- | | |
|---------|-------------------------|
| 令和元年11月 | ログの分析を行うパソコンの選定（100台程度） |
| | PC操作ログの抽出 |
| | PC操作ログの分析 |
| 令和2年1月 | 診断レポートの作成 |
| | 診断レポートの公表 |
| 2月 | 導入事務の選定 |